



2018年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年7月26日
上場取引所 東

上場会社名 三菱鉛筆株式会社
コード番号 7976 URL <https://www.mpuni.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 数原 英一郎
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 蛇川 寿史 TEL 03-3458-6215
四半期報告書提出予定日 2018年8月3日 配当支払開始予定日 2018年9月6日
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2018年12月期第2四半期の連結業績（2018年1月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|----------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2018年12月期第2四半期 | 31,289 | △9.3 | 4,755 | △24.9 | 4,901 | △26.2 | 3,410 | △26.3 |
| 2017年12月期第2四半期 | 34,496 | 2.7 | 6,329 | 3.3 | 6,640 | 20.9 | 4,626 | 26.4 |

(注) 包括利益 2018年12月期第2四半期 1,829百万円 (△65.4%) 2017年12月期第2四半期 5,281百万円 (-%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年12月期第2四半期 | 59.15 | — |
| 2017年12月期第2四半期 | 80.23 | — |

(注) 当社は、2017年7月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っており、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2018年12月期第2四半期 | 120,923 | 90,667 | 73.8 | 1,547.99 |
| 2017年12月期 | 122,195 | 89,700 | 72.3 | 1,531.66 |

(参考) 自己資本 2018年12月期第2四半期 89,249百万円 2017年12月期 88,308百万円

(注) 当社は、2017年7月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っており、1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2017年12月期 | — | 22.00 | — | 14.00 | — |
| 2018年12月期 | — | 14.00 | — | — | — |
| 2018年12月期（予想） | — | — | — | 14.00 | 28.00 |

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注2) 当社は、2017年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っており、2017年12月期の第2四半期末配当金については分割前の株式に対する金額、2017年12月期の期末配当金は株式分割後の株式に対する金額になっております。

3. 2018年12月期の連結業績予想（2018年1月1日～2018年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 64,000 | △4.8 | 9,000 | △24.0 | 9,000 | △26.9 | 6,500 | △22.1 | 112.74 |

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|--------------|-------------|--------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2018年12月期 2Q | 64,286,292株 | 2017年12月期 | 64,286,292株 |
| ② 期末自己株式数 | 2018年12月期 2Q | 6,631,234株 | 2017年12月期 | 6,631,184株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2018年12月期 2Q | 57,655,087株 | 2017年12月期 2Q | 57,672,182株 |

(注) 当社は、2017年7月1日で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(注1) 予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして実際の業績等は、様々な要因の変化などにより、予想とは異なる場合があることをご承知おき下さい。業績予想の前提となる条件等につきましては添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(注2) 当社は、2017年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して2017年12月期の1株当たり当期純利益を算定しております。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2018年1月1日から2018年6月30日まで）におけるわが国経済は、企業収益と雇用・所得環境の改善が進むものの、企業は人件費や物流費の上昇に伴うコスト増を商品価格に反映するには至っておらず、依然として景気の回復基調は力強さを欠いております。海外に目を転じると、個人消費の増加を背景とした欧米諸国の景気拡大を始めとして着実な成長が続く一方、米国の通商・外交政策での保護主義的な動きへの影響による不透明感や北朝鮮や中東を始めとする地政学リスクなど、経済の先行きは不確実性を含んだ状況で推移いたしました。

当社グループが属しております筆記具業界におきましては、年齢・性別や地域に捉われないターゲット層の幅広さや多様な品揃えといった商品特性から、国内外でインターネットを通じた流通への移行が進み、販売チャネルの構造的変化とともにお客様の消費行動が急速に変容しつつあります。さらに、デジタル技術の進化によりお客様の筆記環境が移り変わろうとしており、柔軟な対応力やスピード感を持って開発や販売活動に取り組み続けなければ、競争優位性を確保することが厳しい市場環境が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは「最高の品質こそ最大のサービス」という社是のもと、品質向上と技術革新に努め、長きに亘ってご愛顧頂けるような高品質で高付加価値な商品をお客様にお届けすることに注力してまいりました。『なめらかボールペン』市場を牽引する「ジェットストリーム」シリーズにおいては、ディズニーキャラクターを施した限定品を用いてターゲットの更なる拡大を図り、消せるボールペン「ユニボールR・E」からは手帳やメモ等に便利なボール径0.38mmの極細タイプを発売して使用用途の拡大に努めました。さらに、発売から10年を迎える「クルトガ」においては限定色やキャラクターデザインを施した限定品を通じて、商品ブランドの育成に尽力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は312億89百万円（前年同期比9.3%減）となりました。また営業利益は47億55百万円（前年同期比24.9%減）、経常利益は49億1百万円（前年同期比26.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億10百万円（前年同期比26.3%減）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

筆記具及び筆記具周辺商品事業につきましては、国内市場は堅調に推移したものの、海外市場においては厳しい販売状況となりました。そのため、外部顧客に対する売上高は300億79百万円（前年同期比9.5%減）となりました。また、その他の事業は、手工芸品事業の市況が依然厳しく、外部顧客に対する売上高は12億9百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

なお、上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産に関する分析

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて12億72百万円減少し1,209億23百万円となりました。これは主として現金及び預金が9億89百万円増加し、受取手形及び売掛金が27億20百万円減少したことによりります。

負債は、前連結会計年度末に比べて22億40百万円減少し302億55百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が6億31百万円減少し、未払法人税等が7億65百万円減少したことによりります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて9億67百万円増加し906億67百万円となりました。これは、主として利益剰余金が26億7百万円増加し、その他有価証券評価差額金が11億79百万円減少したことによりります。

キャッシュ・フローに関する分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて10億23百万円増加し479億46百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、主に税金等調整前四半期純利益48億44百万円、減価償却費8億78百万円、売上債権の減少による資金の増加24億19百万円、法人税等の支払額19億51百万円により、合計で51億54百万円と前年同期に比べて31億62百万円の収入の減少となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は、主に固定資産の取得による支出13億94百万円、投資有価証券の取得による支出15億37百万円、固定資産の売却による収入2億1百万円により、合計で27億26百万円と前年同期に比べて12億33百万円の支出の減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は、主に配当金の支払額8億2百万円、長期借入金の返済による支出1億80百万円により、合計で11億15百万円と前年同期に比べて1億11百万円の支出の増加となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2018年2月9日に公表しましたが、国内及び海外の市場環境の変化及び、流通在庫の調整等の影響にともない、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が当初予想を下回る見込みとなった結果、2018年7月26日に業績の修正をしております。詳しくは、2018年7月26日公表の、「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2017年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2018年6月30日) |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 47,265 | 48,254 |
| 受取手形及び売掛金 | 19,292 | 16,571 |
| たな卸資産 | 15,250 | 16,139 |
| その他 | 2,608 | 2,361 |
| 貸倒引当金 | △579 | △670 |
| 流動資産合計 | 83,836 | 82,656 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 18,894 | 19,024 |
| 無形固定資産 | 826 | 880 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 16,691 | 16,527 |
| その他 | 1,947 | 1,833 |
| 貸倒引当金 | △0 | — |
| 投資その他の資産合計 | 18,639 | 18,361 |
| 固定資産合計 | 38,359 | 38,266 |
| 資産合計 | 122,195 | 120,923 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2017年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2018年6月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 8,712 | 8,081 |
| 短期借入金 | 1,637 | 1,747 |
| 未払法人税等 | 2,136 | 1,370 |
| 賞与引当金 | 537 | 483 |
| 返品引当金 | 43 | 44 |
| その他 | 5,517 | 5,445 |
| 流動負債合計 | 18,585 | 17,173 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 6,183 | 5,822 |
| 退職給付に係る負債 | 3,731 | 3,724 |
| 役員退職慰労引当金 | 87 | 94 |
| 環境対策引当金 | 14 | 43 |
| その他 | 3,892 | 3,397 |
| 固定負債合計 | 13,910 | 13,082 |
| 負債合計 | 32,495 | 30,255 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,497 | 4,497 |
| 資本剰余金 | 3,721 | 3,721 |
| 利益剰余金 | 74,813 | 77,421 |
| 自己株式 | △3,946 | △3,946 |
| 株主資本合計 | 79,085 | 81,693 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 7,681 | 6,502 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | — |
| 為替換算調整勘定 | 1,513 | 978 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 26 | 75 |
| その他の包括利益累計額合計 | 9,222 | 7,556 |
| 非支配株主持分 | 1,392 | 1,418 |
| 純資産合計 | 89,700 | 90,667 |
| 負債純資産合計 | 122,195 | 120,923 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日) |
|------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 売上高 | 34,496 | 31,289 |
| 売上原価 | 16,507 | 15,108 |
| 売上総利益 | 17,988 | 16,180 |
| 販売費及び一般管理費 | 11,659 | 11,424 |
| 営業利益 | 6,329 | 4,755 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 15 | 11 |
| 受取配当金 | 136 | 163 |
| 受取地代家賃 | 41 | 32 |
| 受取保険金 | 18 | 24 |
| 受取補償金 | 139 | — |
| 為替差益 | 13 | — |
| その他 | 42 | 36 |
| 営業外収益合計 | 406 | 268 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 14 | 21 |
| 為替差損 | — | 8 |
| シンジケートローン手数料 | 31 | 28 |
| 売上割引 | 23 | 29 |
| その他 | 25 | 33 |
| 営業外費用合計 | 95 | 122 |
| 経常利益 | 6,640 | 4,901 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2 | 36 |
| 特別利益合計 | 2 | 36 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 90 | 6 |
| 工場再編損失 | — | 59 |
| 環境対策引当金繰入額 | — | 28 |
| 特別損失合計 | 90 | 94 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,553 | 4,844 |
| 法人税等 | 1,776 | 1,289 |
| 四半期純利益 | 4,776 | 3,554 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 149 | 143 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 4,626 | 3,410 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日) |
|-----------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 四半期純利益 | 4,776 | 3,554 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 544 | △1,179 |
| 繰延ヘッジ損益 | 27 | △0 |
| 為替換算調整勘定 | △140 | △592 |
| 退職給付に係る調整額 | 73 | 48 |
| その他の包括利益合計 | 504 | △1,724 |
| 四半期包括利益 | 5,281 | 1,829 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 5,121 | 1,744 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 159 | 85 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日) |
|----------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,553 | 4,844 |
| 減価償却費 | 844 | 878 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 91 | 102 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 171 | 110 |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加) | 14 | 67 |
| 受取利息及び受取配当金 | △152 | △174 |
| 支払利息 | 14 | 21 |
| 為替差損益 (△は益) | △5 | △14 |
| 受取補償金 | △139 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △45 | 2,419 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 354 | △1,096 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 13 | △610 |
| 未収消費税等の増減額 (△は増加) | 475 | 446 |
| その他 | 527 | △39 |
| 小計 | 8,718 | 6,957 |
| 利息及び配当金の受取額 | 152 | 171 |
| 利息の支払額 | △14 | △21 |
| 補償金の受取額 | 139 | — |
| 法人税等の支払額 | △678 | △1,951 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 8,317 | 5,154 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 固定資産の取得による支出 | △3,932 | △1,394 |
| 固定資産の売却による収入 | 5 | 201 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △100 | △1,537 |
| 貸付けによる支出 | △0 | △2 |
| 貸付金の回収による収入 | 1 | 3 |
| 定期預金の預入による支出 | △88 | △6 |
| 定期預金の払戻による収入 | 214 | 36 |
| その他 | △58 | △28 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,960 | △2,726 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △20 | △71 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1 | △180 |
| 自己株式の取得による支出 | △1 | △0 |
| 配当金の支払額 | △601 | △802 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △255 | △59 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | △120 | — |
| その他 | △4 | △1 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,004 | △1,115 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △103 | △289 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 3,249 | 1,023 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 38,542 | 46,923 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 41,792 | 47,946 |

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

当社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年1月1日至2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 筆記具及び筆記具 周辺商品事業 | その他の事業 | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-------------------|--------------------|--------|--------|--------------|----------------------------|
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 33,230 | 1,265 | 34,496 | — | 34,496 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 5 | 11 | 16 | △16 | — |
| 計 | 33,235 | 1,276 | 34,512 | △16 | 34,496 |
| セグメント利益 | 6,248 | 68 | 6,316 | 12 | 6,329 |

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年1月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 筆記具及び筆記具 周辺商品事業 | その他の事業 | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-------------------|--------------------|--------|--------|--------------|----------------------------|
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 30,079 | 1,209 | 31,289 | — | 31,289 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 7 | 13 | 20 | △20 | — |
| 計 | 30,087 | 1,223 | 31,310 | △20 | 31,289 |
| セグメント利益 | 4,695 | 48 | 4,744 | 11 | 4,755 |

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。